

認定NPO法人アンケート

法人名:特定非営利活動法人ふじみの国際交流センター

- Q 活動している主な事業について教えてください。
- ・外国人の人権擁護と自立支援
 - ・国際理解教育と国際交流の推進
 - ・多言語情報の収集と提供
 - ・外国籍児童並びに成人への日本語指導
 - ・子どもの健全育成
 - ・行政との協働事業
 - ・他のNPO、NGOとの協働協力ネットワーク
- Q 認定を取得しようと思った理由を教えてください。
- ・当時、NPOが雨後の竹の子のようにたくさんでき、その中には悪質なNPOもあり、私達は、まじめなNPOであり、これからも継続して活動する気構えがあることを証明したくて認定をとりました。
 - ・助成金や補助金の少ない外国人支援活動を維持するために、寄付をしていただくことが最重要と思ったため申請しました。
- Q 認定取得までに苦労された点やエピソードをお聞かせください。
- ・最初の取得のときは、スタッフの大半が、時期尚早と反対が多かったため、中心となる4人で実行委員会をつくり、半年がかりで、スタッフのみんなに承知してもらったあと、申請手続きをしました。今はみんなが喜んでいます。
 - ・認定条件をクリアするのに苦労しました。
 - ・埼玉県の担当者が丁寧に対応してくださったことは、印象に残っています。
- Q 認定を取得されたことで何か変化はありましたか。
- ・「法人」または「大口」の寄附者が増えてきました。
 - ・先日、5年目の「認定」「指定」の更新が終了しましたが、総収入に対する寄付金総額の割合が65%でした。寄附者には、税の控除があることで、寄附者人数も増えました。
 - ・「認定」「指定」を受けることにより、国や県あるいは、市町村からの信頼度が上がりました。

Q 多くの方から寄付を集めるためにどんな工夫をされていますか。

- ・寄付金控除の説明をし、寄附者を集めています。
- ・団体の紹介をするために、「ホームページ」を作成しています。
- ・2か月に1回「多言語情報誌」の発行
- ・2か月に1回「会員」「賛助会員」向けの情報誌の発行

Q これから認定等を取得したいと思っておられる NPO 法人へのアドバイスをお願いします。

- ・「認定」・「指定」を受けると寄附者には、寄付金控除ができるため、多くの寄附者と「法人」また「大口」の寄附者が増えると思います。

(記入日:平成31年2月12日)